ものがたり

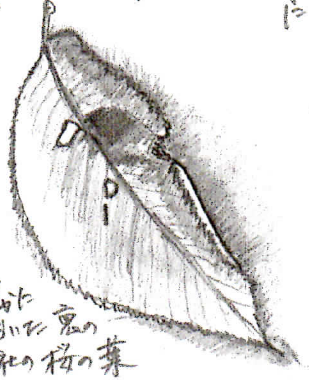
第二百九十一話

長岡市土合3-4-3
有 前田屋
(0258)33-3793
令和4年 11月発行

みなさん、こんにちは。

秋も深まり、すっかり冬仕度の季節がやって来ました。先日は今年も手伝ってくれている娘の旦那が手際良くタイヤ交換をしてくれました。台数が多いので大変なのですが、がんばってくれます。「どうでも今日終わらせなくてもいいがあぞ……」休日を目いっぱい使ってのタイヤ交換はさすがに気のどくなのです。「いや……、おれが役に立てるのは、これくらいですが……」と謙虚な言葉。「そんな……田んぼや雪おろしも手を貸してくれるねっかや。ほんね、ありがてぇがあて!!」

今年から、自宅の冬囲いもやって見る事になりました。高齢となったじいちゃんが、ずっとばあちゃんとしてくれていました。さすがに九十歳を越えて大変そう。「今年は、おれが囲いをしてみようっけ？冬囲いなんてした事がねぇけど何んとかやってみるってぇ……」


鮮やかに色づいた宮の神社の桜の葉

冬囲いの材料を出すところまでは毎年やっていましたが、あとはじいちゃん任せ。手順がまったく解らず、完成した姿だけしかしりません。「棒を三角に組んであとはペタペタとしばり付けておけばいいがあや。雪で倒れなければ良いがあすけ。まあやってみてくれ!!」とやさしいお言葉。私は本当にやった事がないのでどうしたものかと思案していると、見かねたじいちゃんが、「おれはこうやって頭を縛って軽い竹をこっちから縛って押し上げれば、いど梯子がかけられるねっか」といろいろとコツを伝授。なんとか一基をつくり上げると、なかなかの出来栄え。「おし。きれいになったねっか!!」とわざと家の中に居てくれたであろうじいちゃんから、お褒めの言葉。こうするとけっこう楽しくなって来ます。「巻き結び」や「男結び」は知っていましたが、実践は初めて。なかなかうまく結べています。「じいちゃん、この次はどれを囲えばいいがて？」「おし、あれとこれとあれ……」「調子に乗って来ました……」ー守ー

朝日山 ゆく年くる年

1.8ℓ 3,528
720ml 1,723

いよいよ十二月ですね。師走といえば「ゆく年くる年」。毎年、みなさんからご好評をいただき、当店看板商品と育てていただきました。すでに入荷しておりますので、ご贈答などにいかがでしょうか。今年の新米で最初に仕込んだ吟醸酒です。すっきりとした口当りとさわやかな香り、まろやかな米の旨味。私も大好きな一本です。

朝日山 元旦しぼり

1.8ℓ 2,968
720ml 1,592

新年二日に発売になります「元旦しぼり」。今年は四合瓶もあります。一升瓶は完全生酒でしぼりたてのフレッシュさとコクのよさ。新年にぴったりの商品です。四合瓶は火入れをいたしました。落ちついた味わいをお楽しみ下さい。

風土が人と酒を育み
酒は人をつなぐ

有 前田屋